

ふだんのくらしのしあわせ

福祉

いみず

2025年

8

No.79



テーマ

【地域共生社会 共に生きる】

「射水市がどんなまちになったらよいか」20年後のわがまちについて想いを書いていただきます。



今回は射水市社会福祉協議会が設立された年に生まれ、令和7年度「二十歳のつどい」に出席された皆さんのメッセージです。

～射水市社会福祉協議会は令和7年11月で設立20周年を迎えます～



▼お問合せはこちらまで

社会福祉法人

射水市社会福祉協議会

〒939 - 0351 射水市戸破 4200 番地 11
救急薬品市民交流プラザ 2 階 総務課 ☎55-5201
〈E-mail〉 honsho@imizushakyo.jp
〈ホームページ〉 <https://www.imizushakyo.jp/>

この広報誌は、
一部共同募金の
助成を受けています。

認知症って？



認知症は脳の病気などにより認知機能（記憶、判断力など）が低下して、日常生活に支障をきたした状態です。

さまざまな症状がありますが、たとえば「今日の昼、何を食べましたか？」と質問した時、「食べたことは確かだが、何を食べたか思い出せない」というのは「物忘れ」。

食べたのに食べたこと自体を忘れてしまい「食べてない！」と言ったり、「食べたでしょ」と言われても思い出せないのが「認知症」です。

認知症の種類

- アルツハイマー型認知症
- レビー小体型認知症
- 前頭側頭型認知症
- 血管性認知症

それぞれ特徴的な症状がありますが、最も多いのは、**アルツハイマー型認知症**です。

認知症の人は日本にどのくらいいますか？

令和4年度の調査（65歳以上の高齢者を対象）では443万人、軽度認知障害（MCI）と言われる方で559万人と言われています。この両方を合わせると3人に1人が認知機能に関わる症状があることになります。

また、65歳未満で発症する認知症は、「若年性認知症」と呼ばれます。今日、**認知症は、誰もがなり得る**と考えられています。

（政府広報オンライン「知っておきたい認知症の基本」より）

認知症の日（世界アルツハイマーデー）

国際アルツハイマー病協会（ADI）は、世界保健機関（WHO）と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」、9月を「世界アルツハイマー月間」と定めています。

日本では、認知症になっても尊厳と希望を持って暮らすことができる共生社会の実現を目指し「**共生社会の実現を推進するための認知症基本法**」が令和6年1月に施行されました。そして、9月21日を「認知症の日」、9月を「認知症月間」と定めています。

認知症の身近な相談窓口

ちいきほうかつ

地域包括支援センター

高齢者の皆さんはもちろん、そのご家族や近所にお住まいの方もご相談いただける総合相談窓口で、射水市内に6か所あります。

センターには保健師、看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員などの資格を持つ専門職員がいます。また認知症地域支援推進員（認知症ささえ隊）がおり、認知症介護や医療機関の受診などのアドバイス、地域のサポートを受ける方法などのお手伝いをしています。

電話や来所による相談のほか、ご自宅への訪問による相談も行っています。相談は無料です。

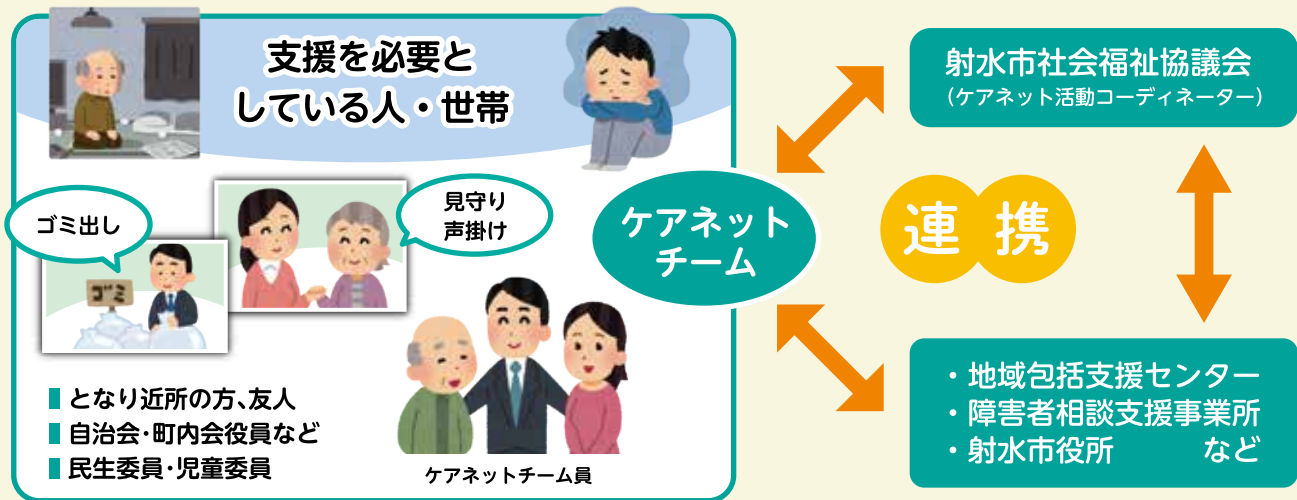
ご近所に心配なお年寄りがいる

一人暮らしでとても不安



▲詳しくはこちら





ケアネット活動は、子どもから高齢者まで日常生活で困りごとを抱えている方・世帯に、地域の身近な人たちができる安否確認やゴミ出しなどのちょっとした手助けを通して、住民相互の支え合いをつくる活動です。

また、地域住民だけでなく、医療や福祉などの関係機関・専門職も一体となったネットワークを構築し、誰もが安心して生活できる地域づくりをすすめています。

射水市内27地区で取り組まれています。今回、認知症の方に寄り添った支援について、中太閤山地区のケアネットチーム員の皆さんにお話を伺いました。

中太閤山地区の取り組み

活動の例

- 困りごとへの対応やラジオ体操を通じた見守り
- 心配な様子があれば、地域包括支援センターや介護・医療担当者に相談
- ケア会議への参加
- チーム員や遠方に住むご家族との継続的な情報共有
- 年2回、ケアネットチームリーダー、地区社協、地域包括支援センター、市社協とケース検討会を実施

ケアネットチームとして活動された方の声

Q 認知症の方との関わりで配慮していたことは？



A なるべく本人の話を聞いて否定せず受け入れた後、本人が納得するような言葉で話したり、「ちょっと待っててね」と言うのではなく「8時10分まで待っててね」など具体的な言葉で伝えたりしました。



A 本人の尊厳を大切にしながら、周りの方に認知症を理解してもらえるようにしました。サポートしてくれる地域の方と本人を1対1にせず、複数で関わるようにするなど、お互いの関係が悪くならないように配慮しました。

Q これからどんな地域にしていきたいですか？



A 特別なことでなく、ちょっとした気づきがあれば助け合える地域。年代関係なく若い世代も、気づいた人が手伝ってくれる地域になるといいですね。

認知症の人にやさしいお店

認知症の人にやさしいお店

射水市内には認知症サポーター養成講座を受講し、認知症の人にやさしいまちづくりに賛同されたお店や事業所があります。(令和7年6月現在で115か所)



▲詳しくはこちら

小杉高等学校 ボランティア活動の紹介



活動紹介!!

新学生 プロジェクト

New Student project



主な活動

- ・ 地域環境美化活動
- ・ ひばりふれあい食堂ペンギンでの活動
- ・ 募金活動や書き損じハガキ回収など



実際にボランティア活動の中心となっている 生徒さんへインタビューしました



活動内容

1, 2年生の全生徒と生徒会が中心となり、年1回地域清掃活動に取り組んでいます。

小杉駅までの通学路や学校周辺の清掃活動ですが、歩道にはたくさんのごみが落ちており、特にたばこの吸い殻が多いです。

感じたこと

私は生徒会の立場として、スムーズに清掃活動ができるようゴミ袋の準備や集まったごみの分別を行っています。多くの生徒が協力して地域をきれいにすることは、達成感があり、地域に貢献し、恩返しができていますと感じています。今後も継続的に行っていきます。



地域清掃活動

活動内容

約1年前から月1回、ひばりふれあい食堂ペンギンのボランティア活動に参加しています。

料理や配膳を手伝ったり、子どもたちと一緒に折り紙を折ったりしています。回数を重ねることで子どもたちと距離が近くなってきています。

感じたこと

ふれあい食堂は幅広い方に利用され、家族団らんの場合だけでなく、地域のつながりを感じることができる場でもあります。将来、子どもに関わる仕事がしたいので、高校生の頃からふれあい食堂で経験できることは将来にもつながり、授業の復習の場にもなっています。

これからは、自分の住んでいる地域でも、いろいろなボランティア活動をしたいと思います。



ワンタン作りを手伝っています!

今年の学生プロジェクトでは、射水市内の県立高校と富山福祉短期大学のボランティア部や委員会などを紹介します。毎号シリーズとして、学生さんのボランティア活動の内容や感じたことなど熱い想いを伝えます。

「ひきこもり」かもしれない…。

まずは話してみませんか？
心が軽くなります。

すてっぷカフェ

ずっと家にいる、行く場所がない、そんな時はすてっぷカフェに来てみませんか。一人でいるより、誰かと話すと気持ちがほぐれていきます。



カフェの日程 8/21 (木)、9/18 (木)、10/16 (木)、11/20 (木) 13:30～15:30
場 所 救急薬品市民交流プラザ(別館)

すてっぷカフェ家族会 勉強会

ご家族向けの学びの時間です。ひきこもりについて考え、家庭環境の改善や生活の質向上につなげてみませんか。

8/23(土)

講 義

家族同士の語り合い
～心を軽くするために～

講 師

NPO法人りばていーOne
坂本 美奈子 氏

11/22(土)

講 義

自立について考える
～家庭でできる第一歩～

講 師

富山県精神保健福祉士協会
副会長 小原 智恵 氏

時 間／13:30～15:30
場 所／救急薬品市民交流プラザ(別館)
定 員／各回20名(先着順)
申込締切／各回開催日の1週間前まで



▶申込専用ウェブ
サイトはこちら

射水市 ひきこもり サポーター養成研修

※事前申込みが必要です。

ひきこもりに関する理解を深め、ひきこもりの本人やその家族を支える理解者・支援者を育成する研修会を開催します。

日時 9/4(木) 10:00～15:20

場所 救急薬品市民交流プラザ1階
(ふれあいホール1・2)

定 員 40名(先着順)

参加費 無料

申込締切 8/22(金)



▲申込専用ウェブ
サイトはこちら

申込み・問合せ先

射水市ふくし
総合相談センターすてっぷ
☎55-5204

予約
不要

ひきこもり相談会

日時 8/5※、9/9※、10/14※
13:30～16:30

ひきこもりに関する悩みや不安などの相談に専門資格をもった相談員が対応します。

場 所 救急薬品市民
交流プラザ(別館)



福祉機材を貸し出します！

福祉機材（車いす、高齢者疑似体験セット、レクリエーション機材）の貸し出しを行っています。ぜひご活用ください。

利用料
無料

▼ 貸出期間

車いす(自走用、介助用) …… 3カ月以内

レクリエーション機材 …… 10日以内

▼ 貸出申請方法

事前にお電話で空き状況をご確認のうえ、「福祉機材貸出申請書」をご提出ください。（申請書は、射水市社会福祉協議会 HP からダウンロードいただくか、来所のうえご記入ください。）



自走用車いす



輪投げ



ディスクゲッター9ドッチビーUD

9個あるのに
ドッチビーを当てる
的当てゲームです

貸し出し希望の方は、お気軽にお問合せください！

問合せ先 地域福祉課 ☎55-5202



◀レクリエーション機材一覧や「福祉機材貸出申請書」はこちらから

ボランティアセンターからのお知らせ

ふるさと商工まつり in 射水 に出展します！

日時 8/30 (土) 11:00 ~ 17:00

場所 県民公園 太閤山ランド

内容

- 射水市ボランティアセンターやファミリーサポートセンターの活動紹介
- 工作コーナー
- モノドライブの実施



モノドライブ ~モノがつなぐ、心のバトン~

ご家庭にある**文房具**（ノート、鉛筆、消しゴム、色鉛筆）、**日用品**（ティッシュ、タオル、バスタオル、食器用洗剤、洗濯用洗剤、ハンドソープ）、**生理用品**（ナプキン）を、ぜひご持参ください。

集まった物品は、ひとり親家庭や支援団体へ寄附させていただきます。

*全て未使用に限ります。

● 救急薬品市民交流プラザ1階ロビーにも常設回収ボックスを設置しています。 期間 8/1 (金) ~ 9/5 (金)

問合せ先 射水市ボランティアセンター ☎55-5202

心配ごと相談

日常生活から生じる心配ごと、悩みごとに関する相談に、民生委員・児童委員が適切な助言を行います。

★日時

8/5(火)、8/19(火)、9/2(火)、9/16(火)、10/7(火)、10/21(火)
13:30~15:30

★場所

救急薬品市民交流プラザ (1階ミーティングルーム)

問合せ先 地域福祉課 ☎55-5202

会長就任のごあいさつ



社会福祉法人
射水市社会福祉協議会
会長 門田 晋

この度、理事、評議員の皆様方ほか、実に多くの方々から、会長就任のご推挙を賜り、体力などの衰えも感じつつ、この大役をお引き受けすることにいたしました。力不足とは存じておりますが、皆様のご期待に沿えるよう務めていきますので、今後とも力強いご指導とご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

又、射水市社会福祉協議会は、本年、設立20周年の節目を迎えることとなり、これまでの皆様からのご支援を心より感謝申し上げます。その記念事業を11月に開催し、これまで力添えをいただきました市民の皆様と共に楽しみ合いたいと計画しております。

さて、ここ近年、人口減少や超少子高齢化の進行、諸物価の高騰など、障がい者や社会的弱者と言われる方々の「生活のしづらさ」がますます大きな問題となってきたており、従来の福祉制度や施策の枠組みだけでは捉えられない複雑化した生活課題となってきたております。

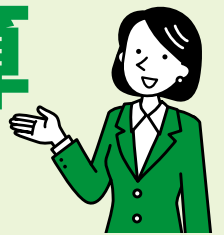
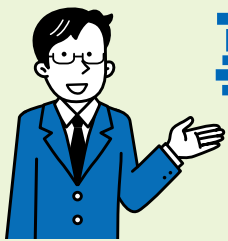
我々社会福祉協議会は、地域住民が抱えている多様な課題を真摯に受け止め、それらの大きな課題に果敢に取り組んでまいります。

そして、27地区社会福祉協議会や民生委員児童委員の皆様をはじめ、市民の皆様とのこれまでの繋がりを基盤として、さらに協働を進めながら、誰ひとり取り残さない、みんながつながり支え合う「地域共生社会」を共に創ってまいりたいと存じます。

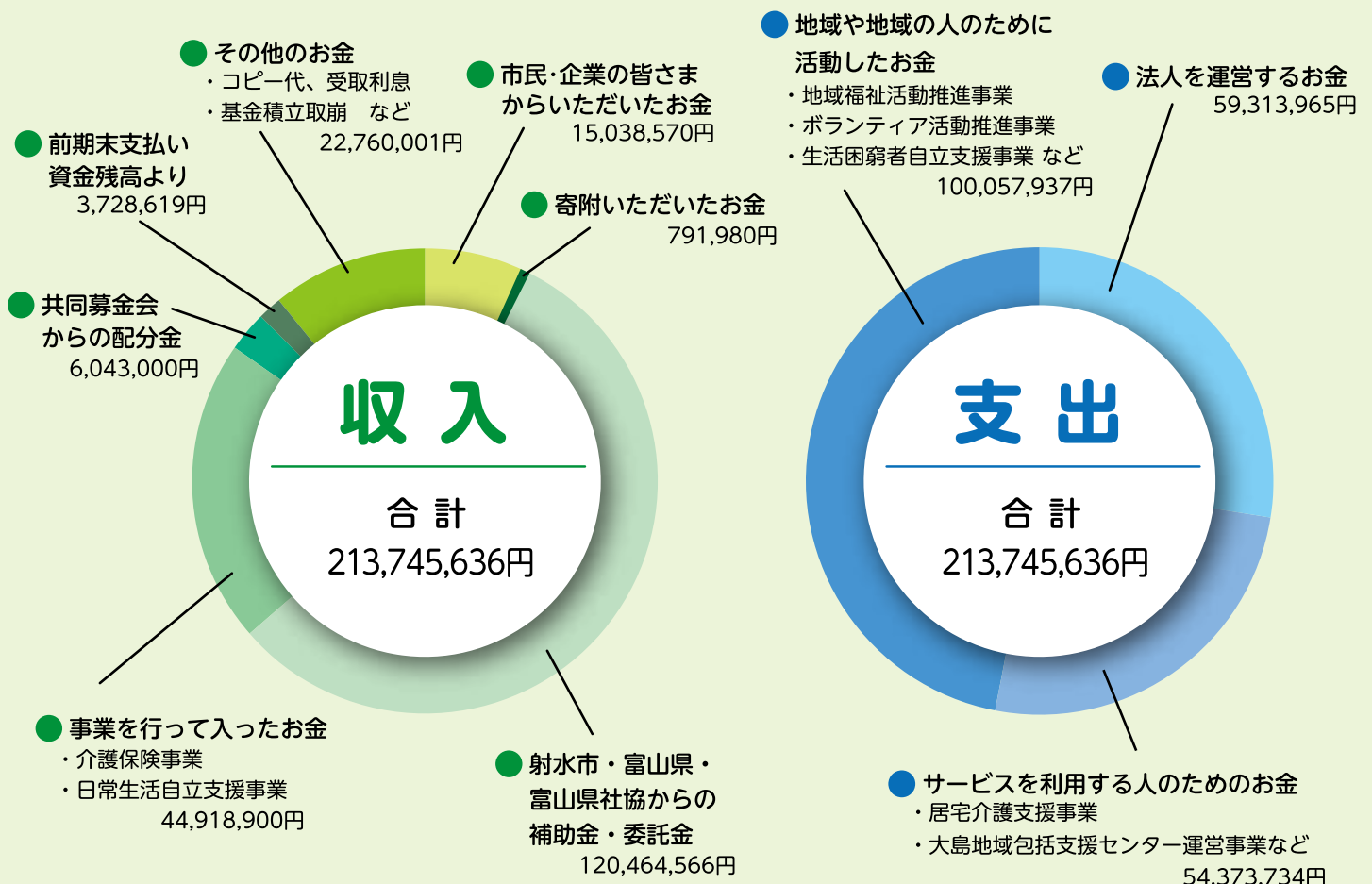
結びに、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、役職員一丸となって努めてまいりますので、市民の皆様方の更なるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。会長就任のご挨拶といたします。

令和6年度

事業報告・収支決算



当協議会では、「いみず地域共生プラン」に基づき、地域共生社会の具現化を目指し、「①ともに支え合う人づくり」「②安心して暮らせる地域づくり」「③自分らしく生活できる仕組みづくり」の3つを基本目標に、地域福祉活動の推進及び事業展開に努めました。



第19回 射水市社会福祉大会

参加
無料

令和7年 **10/6** 13:30 ~

アイザック小杉文化ホール ラポール

【式典】射水市社会福祉協議会会長表彰・感謝
【議事】大会宣言

記念
講演

【講師】
医療法人社団ナラティブホーム
理事長 佐藤 伸彦 氏



演題 「超高齢社会で生き残るための知恵」

参加者
募集

点訳ボランティア養成講習会

(初級課程)

対象

初めて点字を学ぶ、
市内在住または市
内勤務の方

日程

9/6(土)、13(土)、20(土)
10/4(土)、11(土)、18(土)
11/1(土)、8(土)(全8回)

■ 時間 13:30~15:30
■ 場所 新湊交流会館 2階ホール
■ 申込締切 8/12(火)
■ 受講料 無料
■ 定員 10名(応募多数の場合は抽選)

申込み・問合せ先

地域福祉課 ☎55-5202
c-fukushi@imizushakyo.jp



みんなのきもち
ありがとう

みなさまより福祉のためにご寄付いただきました。お寄せいただいた浄財は、各種社会福祉事業に活用させていただきます。

- 匿名.....2,000円
- 北長徳寺青年団 様.....10,000円
- 四日曽根獅子方連中 様.....5,000円
- 東町本町獅子舞保存会 様...10,000円
- 桜町獅子方若連中 様.....5,000円
- 匿名.....紙おむつ40枚外
- 永田 大介 様.....2,000円
- 南長徳寺青年団 様.....10,000円

脳トレクイズ

【問題】

○に入る同じひらがなを探そう！

クイズ作成

いみず
脳トレクラブ

① い ○ し

② う ち か ○

③ す く ○ っ と

④ く ろ ○ っ さ ん

みなさんも
考えてみてね！



※正解は編集後記のなかにあります

プレゼントクイズ

Quiz

認知症について相談ができる身近な窓口は
「ちいき〇〇〇〇支援センター」
(ひらがな4文字)

ヒントは
P2に



クイズの正解者の中から抽選で **3名** に
図書カード プレゼント！
(500円)

※ハガキ、FAX、応募フォームから下記の事項を記載の上、下記までお送りください。

- ①クイズの答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号
⑥本誌の感想(良かったコーナー名と感想や意見などご記入ください。)

あて先



〒939-0351 射水市戸破4200番地11
(福)射水市社会福祉協議会
「福祉いみず プレゼントクイズ係」
FAX 0766-55-5208
◀応募フォーム

応募締切

令和7年9月1日(月) 消印有効

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

編集
後記

今回、「二十歳のつどい」の会場で表紙の取材をお願いした際、快く応じていただいたうえに、あっという間に素敵なメッセージを書いていただき、射水市のこれからのを担う若い世代の皆さんをすごく頼もしく感じました。ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

次号 ▶ No.80 令和7年11月発行

くまのこころのこころのこころ

次号の
特集テーマ

「障がいについて考える」
(仮)

お楽しみに！